

国際課活動レポート

◆国際交流員による出張講座紹介

8月5日、中国語担当黄国際交流員による初めての出張講座が田辺市稲成学童保育所で行われました。1年生から4年生までの小学生に中国について紹介をしました。

「子どもたちはとても熱心で、いろいろな質問をしてくれました。これからも中国のことを皆さんに紹介していきたいと思います。」(黄)

中国出張講座の詳細・お申込みは国際課ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/022300/kokusaikouryu/cir.topp.html>

◆ブルネイに和歌山の青少年代表団が派遣されました。(8月14日～21日)

参加者のみなさんから感想をいただきました。



●色々なことがあり殆どのが初めての経験でしたが、この七日間は最高の思い出となりました。怖がらず、恥ずかしがらず、積極的になってみると、予想もしない思いがけないところで、多くの出会いを経験することができました。(HH)

●わたしはこのプロジェクトに参加して、協調性を学びました。そして積極性を学びました。海外を体験して、自分の住んでいる所とは全然違った環境で言

葉も伝わらない状況になって自分の意志を伝える方法は自分が知っている英単語を引き出してくること、積極的に相手に話しかけること、そして全身で気持ちを表す、その3つが必要なのだと思います。(AM)

●ブルネイは面白い国だなあとつくづく感じました。国王の人氣がすごいし、モスクはあるけど、生活はどことなく欧米風であるし、7つ星ホテルはあるし、観光名所は言うほどないし、ジャングルはあるし…、こんな機会がなければ訪れることがなかったかもしれないと思います。(NN)

●この異文化交流は私にとって貴重で唯一無二の経験でした。異文化交流は旅行では知ることのできない未知の国の日常を理解し親近感を深めることだと明確になりました。そして時候の文化や伝統、習慣と他国のものを比べるのではなく、異文化を受け入れることが重要だと身をもって感じる事ができました。今でもホストファミリーや現地で会った人とSNSで繋がっています。(AY)



◆中国駐大阪総領事来県 (9月8日)

9月8日、中国駐大阪総領事館李天然総領事一行が来県し、仁坂知事を表敬訪問しました。その後、和歌山県内企業と在阪中華系企業との座談会が行われました。

◆トロント・ペルー・アルゼンチン和歌山県人会で周年式典開催

9月17日、東部カナダ和歌山県人会創立40周年を記念し、また10月1日にはペルー和歌山県人会創立25周年の記念式典が行われました。ペルー県人会の式典は首都リマで約140名の関係者が参加するなか、盛大に開催されました。式典にブラジル和歌山県人会、アルゼンチン和歌山県人会から会長らがお祝いに駆けつけ、花を添えました。また23日にはアルゼンチン和歌山県人会創立50周年の記念式典が行われました。

